

第82回番組審議会 議事録

◆開催日時 2016年6月21日(火) 12:00~13:30

◆開催場所 (株)キャッチネットワーク 特別応接室

◆出席者

<委員>

碧南市: 小串 久美子副委員長、加藤 勝徳委員 刈谷市: 尾間 美喜子委員

安城市: 田中 直樹委員

知立市: 高木 一恵委員、小橋 和昭委員長

高浜市: 内藤 靖子委員、加藤 意敏委員

<エフエムキャッチ>

代表取締役社長 森 雅博、代表取締役専務 松永 光司、取締役 倉地 陽一、

アドバイザー 小森 浩司、局長 松本 勉稔、リーダー 勅使河原 正直

◆欠席者

<委員> 安城市: 北村 新子委員 刈谷市: 山田 悠貴委員

◆議事内容

1. 社長挨拶

2000年に発生した東海豪雨で、停電時にテレビが機能しなかったことから、災害時は電池で動くラジオが重要なメディアであることを再認識しました。災害放送には地域に重要な役割があります。しかしコミュニティ放送は、地域を活性化するためにあるのが本来の目的です。平常時にきちっと放送して地域を盛上げる、その意味できちんとした番組が制作されているかを審議してもらうのがこの審議会です。少ない社員や制作費ですが、知恵をだして良い番組をと頑張っています。委員のみなさんからも、良い知恵があればお願いします。

2. 議題1 番組審議

「Pitch HAPPY市場」についての意見交換

<局より委員へ>

コンセプトは、平日の昼下がりに「何気ない日常」を、軽快な音楽とトークでタイトル通り HAPPY にさせます。内容は、新旧問わず強調しすぎない音楽で、生活のお洒落な BGM を演出。楽曲の情報は少なめに、ランチ情報、街角リポート、レシピ、グルメの紹介、行政からのお知らせなど生活に密着した情報を中心にお届けします。ターゲット世代は、30代前半~50代 主婦、車中の会社員。ご審議よろしくお願ひいたします。

<委員からの意見>

- ・番組全体の流れはとても良く聴きやすい。パーソナリティのしゃべりが良かった。
- ・審議委員を務めることになり、ラジオを聴く習慣ができた。
- ・全国のニュースや、スポーツの話題もあると嬉しい。
- ・身近にいる20代~40代の知人にヒアリングしたら、朝から聴いている人がいて「元気になる」と話してくれた。それが嬉しかった。
- ・編成全体でムラがあるように感じる。
- ・若いときは音楽が聴きたかったが、今はトークもおもしろく聴いている。
- ・どの曜日のパーソナリティも聴きやすい。

- ・近隣エリアの情景が浮かぶので、外の風が感じるので良い。
- ・パーソナリティ5人の特徴があって、それぞれ個性的で良く、年齢にあった表現で良かった。
- ・男性、女性のパーソナリティでこんなに違うとは思わなかった。好みの曜日ができる。
- ・全体的に耳にはいっていきける語り口のパーソナリティだと思う
- ・エリア内の地名由来についてトークがあると、おもしろいコーナーになるかと思う。

<局から>

今日の審議では、本番組の理解はいただけたと思います。今後、更に番組品質向上に努めてまいります。

3. 議題2 その他について

- ・「ピッチスポット」の活用が見えていない。今後どう活用して地域密着するか。
次回の審議会で説明します。

事務局から

次回日程 2016年8月23日(火) 12:00~13:30

意見交換番組:「ぴっちスクエア」

以上の議事を進行し、委員長よりエフエムキャッチに対し、「今後も本日の意見を参考にして、より良い番組作りを進めてください。」とのことばをいただき閉会しました。

以上